

令和6年度 事業報告概要

障がい者支援施設 島牧慈光園 施設入所支援事業 定員 50 名

生活介護事業 定員 55 名

短期入所事業 空床型

1. 施設利用状況等

令和6年度の当初の施設利用は、施設入所支援 47 名、生活介護 53 名、平均障害程度区分は 5.1 です。

利用者の高齢化が進んでおり、支援内容も介護の割合が年々増加しております。通院においても同様に老人性症状が顕著に増えてきております。又利用者の人権を第一に意識し豊かな生活作りを目標とし、職員の資質向上並びに意識改革を目指しました。

2. 施設整備事業等

平成23年度の大規模修繕から14年が過ぎ、適時軽微な修繕と以下の工事を行いました。

- ・経年劣化に伴う故障不具合によりボイラー室内加圧給水ポンプユニットの更新を行いました。
- ・活動室と廊下各所にエアコン設置を行いました。
- ・支援記録、請求システムのクラウド化や各種申請、届出等のシステム通信化の継続に伴う通信環境の軽微な修繕、整備を都度行いました。
- ・コロナウィルス他、感染症対策の徹底、業務持続継続への取組や、権利擁護、ハラスメントへの再認識を行いました。

3. 施設内・外研修等

職員として研修を受けることで、修得した知意・技術を利用者への質の高いサービス提供を期待し、令和6年度は職種に応じて施設外研修(福祉専門職研修・給食従事者研修・看護師専門職研修等)を可能な限り参加型研修とオンライン等を活用して受講しました。修得した知識・技術等を施設内研修のテーマとして随時報告者によって、職員研修を実施しました。

4. 各種委員会等

職員会議は全職員が参加し、各担当国会議・支援会議・給食会議・役職会議・ケース会議・グループ会議を毎月実施。感染症対策会議・虐待防止会議・意思決定支援会議は年2回実施しました。

5. 地域における公益的活動等

当施設が津波災害の避難場所の提供、宮内地区の道路沿いの清掃活動、島牧村山林の植樹会へ参加、まんぷく祭、園内行事(野外バーベキュー等)、島牧村・島牧村漁業協同組合よりサケマス孵化事業の業務の一部受託、消防団活動・民生活動等は状況に応じ、感染症対策をとった上で活動を行いました。

令和6年度 事業報告概要

共同生活援助事業 かりば寮 定員 5名

1. 施設利用状況等

令和5年度は、かりば寮本目は5名で実施しました。

共同生活援助は、障害程度区分1以上が対象とした障害者であって地域において自立した日常生活を営む上で、日中活動並びに夜間支援(就寝準備の確認、排泄の支援、緊急時の対応等)を通して、居住サービスとして食事・入浴等の介護をしました。

日常生活の支援はバックアップ施設の島牧慈光園と連携しました。

2. 施設整備事業等

なし

3. 施設内・外研修等

島牧慈光園の施設内研修に世話人参加しました。

4. 各種委員会等

島牧慈光園の生活介護と同じ。

5. その他(地域における公益的活動等)

令和6年度は、例年行事の地区のごみ拾い、地区の祭典等に参加しています。尚、コロナウィルス感染症も5類へ移行されるも、感染症対策は前年までと変わらず細心の注意をとった上で活動を行いました。